

工 事 設 計 書									
年 度	令和5年度	技術 管理者	課長	係長	係長	精算者	設計者		
工 事 番 号								設 計 年 月 日	令和 年 月 日
着 工 番 号								精 算 年 月 日	令和 年 月 日
施 工 理 由									
施 工 箇 所	明石市大道町1丁目11-1 (明石川浄水場内)					施 工 方 法 及 び 工 事 期 限	<input checked="" type="radio"/> 請 負 単 価 契 約 令和 5年 10月 31日まで		
工 事 名 称	明石川浄水場倉庫兼詰所屋上防水修繕					支 払 い 方 法	前 払 金	なし	
							中 間 前 払	なし	
							部 分 払	なし	
工 事 概 要									
	屋上防水修繕 1 式								
	撤去・処分工 1 式								
当初設計金額	円	内消費税相当額		円	当初請負金額	円	内消費税相当額		円
変更設計金額	円	内消費税相当額		円	変更請負金額	円	内消費税相当額		円
増 減	円	増 減		円	増 減	円	増 減		円

# 総括情報表

単価適用年月日	0-05.08.01(0)		
	今 回		前 回
工種区分 施工地域区分 工事価格丸め	03 構造物工事 (浄水場等) 24 市街地 01 万円丸め		

# 工事費内訳書

頁0-0002/0006

費目・工種・種別・細目	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
本工事費						
修繕工事						
倉庫兼詰所						
屋上防水修繕						
撤去・処分工	1		式			工種 第0001号明細表
	1		式			工種 第0002号明細表
直接工事費計						
共通仮設費計						
運搬費						
材料運搬荷揚げ費			式			
	1		式			工種 第0003号明細表

# 工 事 費 内 訳 書

	費目・工種・種別・細目	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
共通仮設費率分			式			
純工事費計						
現場管理費			式			
工事原価計						
一般管理費等			式			
工事価格計						
消費税相当額						
総 計			式			

名称・規格	数量	単位	単価	金額	備考
樹脂セメントペースト塗布 既存シート防水撤去部	12.8	m2			
ケレン清掃	72.8	m2			
塩ビシート防水 機械固定工法 t=1.5mm	60.0	m2			
塩ビシート防水 接着工法 t=1.5mm	12.8	m2			
塩ビ被覆鋼板取付 W=50	32	m			
改修用ルーフトレイン取付 φ75用 ヨコ引き ストレーナー共	3	箇所			
合 計	1	式			





令和5年度 明石川浄水場倉庫兼詰所屋上防水修繕

特記仕様書

明石市水道局

## 工事概要

1. 発注年度	令和5年度				
2. 工事場所	明石市大道町1丁目11-1				
3. 工事名	明石川浄水場倉庫兼詰所屋上防水修繕				
4. 工期	令和5年10月31日限り				
5. 工種概要	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="text-align: center;">屋上防水修繕</td> <td style="text-align: right;">1式</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">撤去・処分工</td> <td style="text-align: right;">1式</td> </tr> </table>	屋上防水修繕	1式	撤去・処分工	1式
屋上防水修繕	1式				
撤去・処分工	1式				

## 基準図書

## (土木工事)

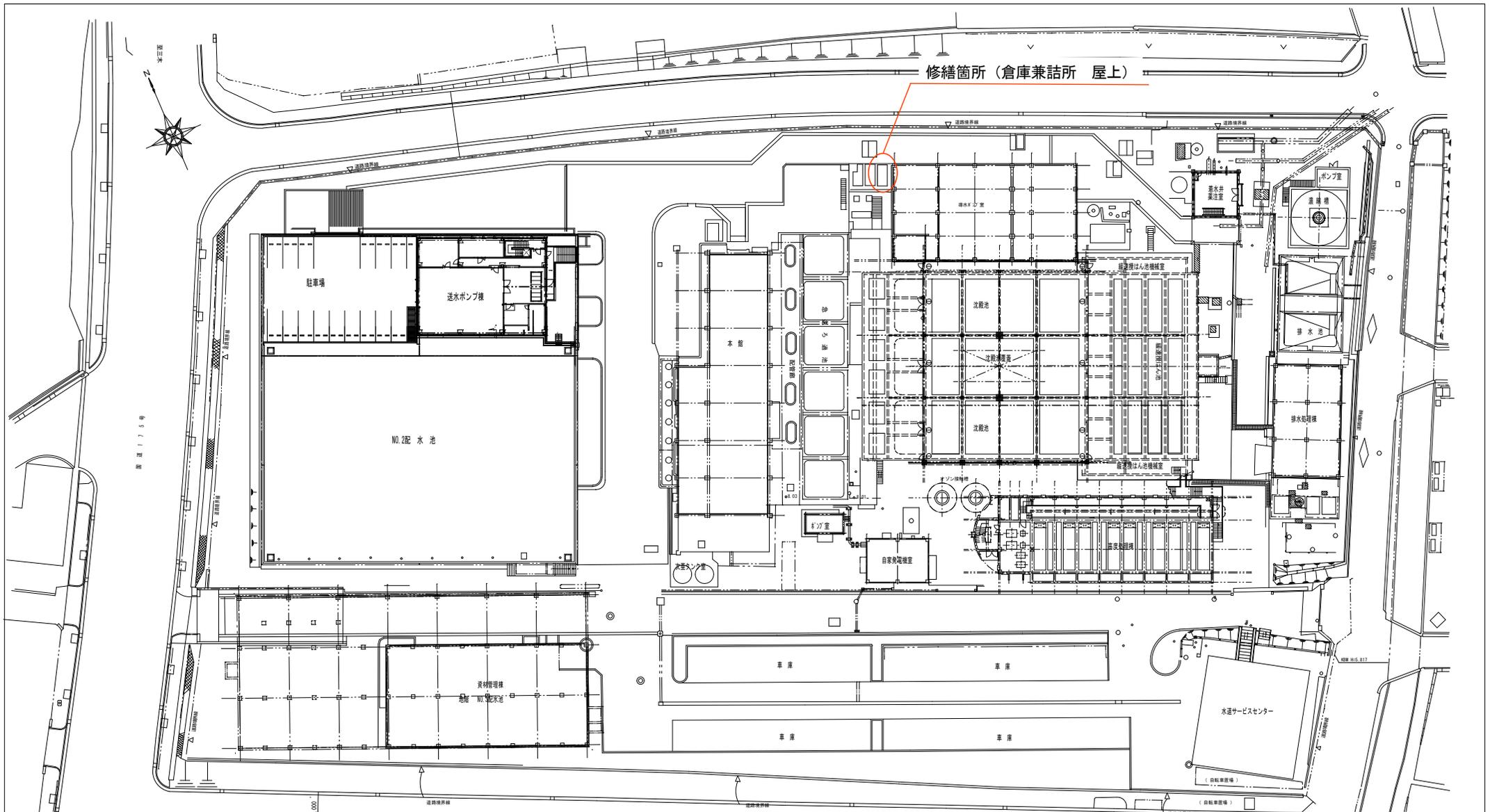
- ① 兵庫県県土整備部監修「土木請負工事必携（平成29年12月）」
- ② 兵庫県県土整備部監修「土木工事共通仕様書（平成29年12月）」
- ③ 兵庫県県土整備部監修「土木工事施工管理基準（平成29年12月）」
- ④ 土木学会監修「コンクリート標準示方書[施工編]（2017年制定）」
- ⑤ 日本下水道事業団編著  
「下水道コンクリート構造物の腐食抑制技術及び防食技術指針・同マニュアル」
- ⑥ 日本コンクリート工学協会「コンクリートのひび割れ調査，補修，補強指針-2013-」
- ⑦ 日本水道協会 「JWWA K 143」

## (建築工事)

- ① 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書（平成31年度版）」
- ② 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「建築工事監理指針（令和元年度版）」
- ③ 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築改修工事標準仕様書（平成31年度版）」
- ④ 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「建築改修工事監理指針（令和元年度版）」
- ⑤ 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「建築工事標準詳細図（平成28年度版）」
- ⑥ (社) 公共建築協会監修  
「建築材料・設備機材等品質性能評価事業 建築材料等評価名簿（令和元年度版）」
- ⑦ 日本建築学会「鉄筋コンクリート造のひび割れ対策（設計・施工）指針案・同解説」
- ⑧ 日本水道協会 「JWWA K 143」

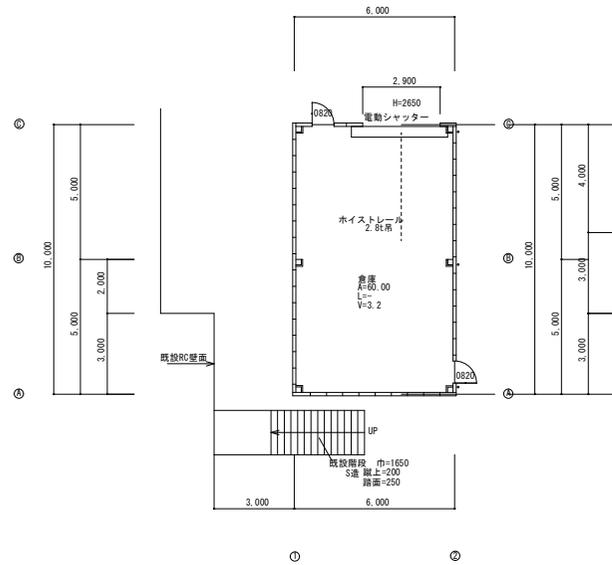
以下、適用する項目、特記事項は、数字手前に ※ ， ■印が記載しているものを採用する。

章	工 事	項 目	特記事項
1	一般共通事項	※ 1 材料等 ※ 2 特別な材料、工法 3 設備工事との取合 4 工事カルテの提出 ※ 5 監督職員事務所 ※ 6 工事用車両の経路 および駐車スペース 8 騒音レベル測定 ※ 8 交通誘導員 ※ 9 その他事項	※ 1 本工事に適用する土木建築材料等は設計図書に規定するもの、またはこれらと同程度のものでとする。 ※ 1 設計図書に記載されていない特別な材料、工法は、当該製品の指定工法とする。 1 設備機器等の位置、取り合い等の確認できる施工図を提出して監督職員の承諾を得ること。 1 受注・変更・完成・訂正時にCORINSを提出すること。(後日、コピーを提出のこと。) ※ 1 適用しない。 ※ 1 各浄水場に大型車両が入る場合、浄水場附近の通行ルートを事前に、監督職員と調整すること。 ※ 2 工事車両の駐車スペースは、事前に監督職員の許可を取った場所に駐車すること。 1 敷地境界線にて工事中適宜計測すること。なお、実施時期については、監督職員と協議すること。なお、騒音計は明石市より貸出するものとする。 2 測定日・測定場所・測定結果・その時の現場の工事内容等を記載の上、報告書として監督職員に提出すること。 ※ 1 工事中に交通誘導員が必要と判断されるときは、必要に応じ配置すること。 1 別添、特記仕様書(追記)参照のこと。 2 トイレ等は、受注者にて用意すること。 ※ 3 トイレは場内トイレを使用してもよいが、使用した場合は、必要に応じ清掃を必ず行うこと。また、受注者の責任においてトイレトペーパー等の備品の補充を適宜実施すること。 ※ 4 工事に伴う入退場時間については、8:40～17:30(朝礼、準備、後片付け含む)とする。それ以外の時間は、原則認めないものとする。 ※ 5 場内点検の職員のために、点検動線を確保すること。 ※ 6 工事車両および作業員は、水道サービスセンター前両開き門より、出入りすること。両開き門は、開いた後については、閉める必要はない。今回、明石川浄水場内正門内側での作業ではないため、該当正門内に立ち入らないこと。 ※ 7 工事作業時間は、原則9:00～17:00までとする。また、平日は職員(8:55～17:30)により場内管理を行っているため、時間外の作業は事前に調整が必要なので、急な申し出の作業は禁止とする。 ※ 8 工事の開始及び終了時は、水道サービスセンター2F事務所に職員がいるので、必ず声をかけること。 ※ 9 土曜日の作業については、サービスセンター(明石川浄水場全体)に職員がいらないため原則禁止とする。祝祭日も同様の扱いとする。 ※ 10 場内トイレの使用場所、パツカン置場等は、監督職員と打ち合わせの上、決定すること。また、足場位置および揚重用重機停止位置等は、平面図に作図して、監督職員に提出の上、承諾をもらうこと。
章	工 事	項 目	特記事項
3	その他	※ 1 塩ビシート防水 ※ 2 笠木 ※ 3 処分 ※ 4 その他	※ 1 保証期間は、10年とする。 ※ 2 不良箇所など異常が認められた場合は、その適切な処理方法について監督職員と協議し、承諾を得て、速やかに手直しを行うこと。 ※ 3 既設防水シート撤去箇所は、下地処理した後、接着工法にて施工すること。 ※ 4 既設防水シートを存置する箇所は、下地処理した後、機械的固定工法にて施工すること。 ※ 5 施工方法 製品により、貼付け方や定着体の仕様が異なるため、材料および取付方法については、必ず監督職員の承諾を得てから製作を行うこと。また、細部の収め図等の施工図も必ず作製し、監督職員の承諾を得てから施工すること。 ※ 6 既設塩ビシート防水内に水が回っている箇所があるので、施工前に既設シートを切断の上、事前に水を完全に抜くこと。 ※ 1 既設アルミ笠木は撤去を行い、再設置を行うものとする。 ※ 1 各撤去物は、適切に処分すること。 ※ 1 資機材については、監督職員と協議の上、場内に仮置きしてもよいこととする。なお、受注者の責任において十分に管理すること。

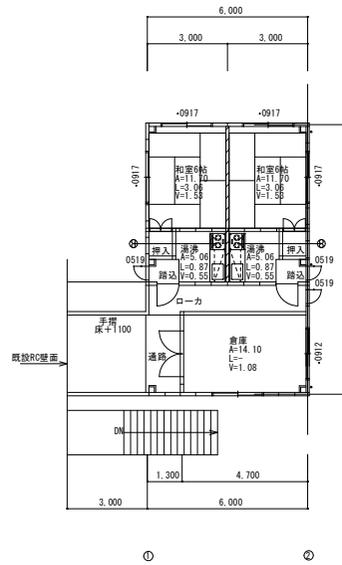


修繕箇所(倉庫兼詰所 屋上)

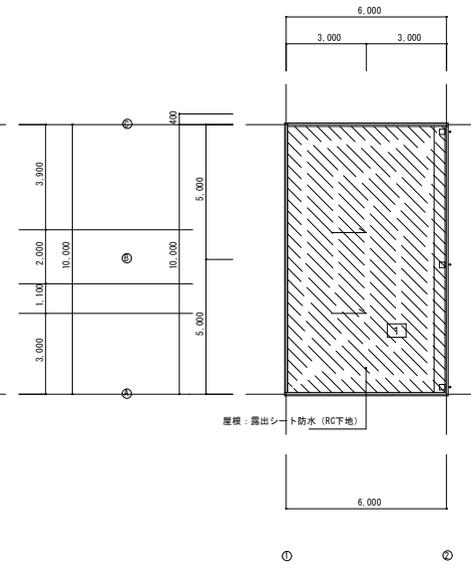
年月日	令和5年度 明石川浄水場倉庫兼詰所屋上防水修繕		
年月日	記号 西暦 年月日 記事 作図・設計者		
基準	レベル基準 TP	用途	
規格	第3角法	処理区	
図面名称	一般平面図	場所	明石川浄水場
図面番号	1 /	施設	共通
縮尺	1/300	設置	
		工程	
		原図管理	水道局 TEL 078-912-5088



1 階 平 面 図



2 階 平 面 図



屋 根 伏 図 S=1/100

凡 例

	ALC壁 7100
	鉄筋地下壁 (PB12.5+9.5)
	換気扇100φ (FD付)
	防火設備

湯沸し室内部仕上げ

天井	石膏ボード	t=9.5下地	(準不燃壁装材料第2027号)
	ビニールクロス貼り		(準不燃壁装材料第0003号)
壁	石膏ボード	t=12.5下地	(不燃壁装材料第1027号)
	ビニールクロス貼り		(準不燃壁装材料第0003号)

準耐火仕様  
 外壁：ALC板7100 (耐火一般第1675号)  
 屋根：デッキプレート+RC山よ80 (耐火通 F1002)

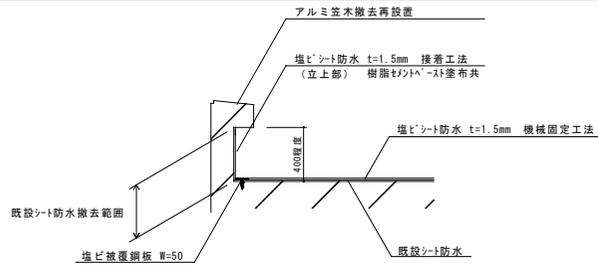
改修内容

1. 屋上部：防水修繕

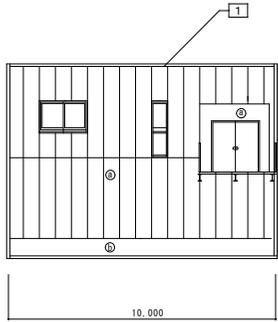
- ：屋上 防水修繕範囲
- ・立上部：既設シート防水撤去
- ・既設SUS製脱気筒撤去 2箇所 (段差処理共)
- ・平場部・立上部：ケレン清掃
- ・平場部：塩ビシート防水 機械固定工法 t=1.5
- ・立上部：塩ビシート防水 接着工法 t=1.5 (樹脂セメントペースト塗下地処理共)
- ・ルーフトレインφ75 更新 3箇所
- ・アルミ笠木撤去再設置

屋上 立上り部 詳細図 (参考)

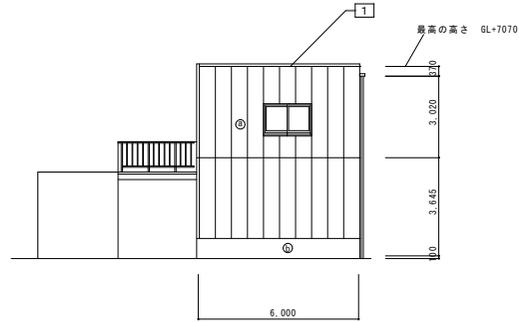
S = 1 / 20



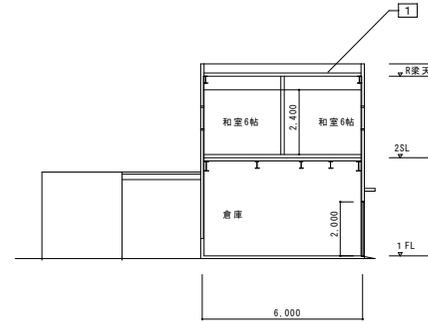
年月日			
年月日	令和5年度	明石川浄水場倉庫兼詰所屋上防水修繕	
記号	西暦 年月日	記事	作図・設計者
基準	レベル基準 TP	用途	
規格	第3角法	処理区	
図面名称	倉庫兼詰所 立面図・断面図	場所	明石川浄水場
図面番号	2 /	施設	倉庫兼詰所
縮尺	図示	設置	
		工種	
明石市水道局 施設図面			図面管理 水道局 TEL 078-912-0068



南立面図

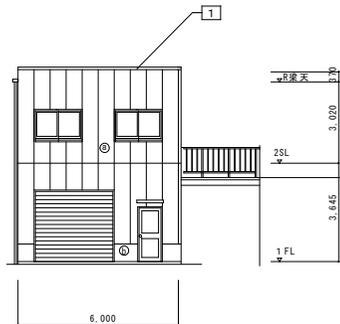


東立面図

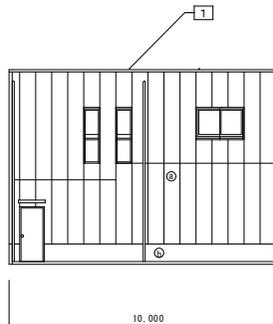


横断面図 ①-1/100

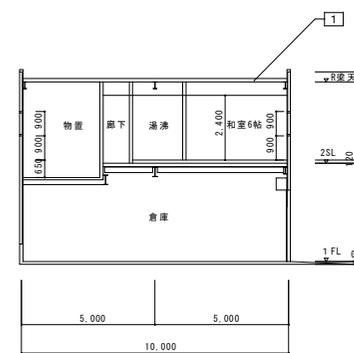
修繕範囲  
1. 屋上部：防水修繕



西立面図 ①-1/100



北立面図



縦断面図

A.L.C. 厚=100の上  
a : ハイリブ構造付けタイル  
b : コンクリート化粧仕上げ

年月日			
年月日	令和5年度	明石川浄水場倉庫兼詰所屋上防水修繕	
記号	西暦 年月日	記 事	作図・設計者
基準	レベル基準 TP	用途	
規格	第3角法	処理区	
図面名称	倉庫兼詰所 立面図・断面図	場 所	明石川浄水場
図面番号	3 /	施 設	倉庫兼詰所
縮 尺	1/100	工 程	
		原図管理	水 道 局 TEL 078-912-5068